

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

エントリー学校名：青森県 青森市立古川中学校

活動名：※どのような課題をどのような手法で解決したのか、わかりやすく伝える活動名を記入してください。

学びを止めない学校づくり ～**オンラインで結ぶ**教師と子ども～

解決すべき課題：

- 1 新型コロナウイルス感染症予防措置で、学校と子どもとのつながりや学びが断絶した。(図1)
- 2 学校が再開が見通せない状況下で子どもの生活や学習の遅れが心配という教職員の願い。(図1)
- 3 遠隔授業やオンライン学習の実践やノウハウはないに等しい。

目標・方針：**既存の ICT 環境を生かし、ICT 機器の利点を生かした子どもの学び、支援の充実** (図2)

- 1 「遠隔学活(学級開き、学級レク)」を行い、教師と子ども、子ども間の関係づくりに努める。
- 2 子どもの学びを止めない「遠隔授業」を行い、全ての子どもたちの学びを保障する。
- 3 遠隔授業のノウハウを生かした新しい学校行事、生徒の支援の在り方を検討する。

活動内容：学校 HP と緊急連絡メールシステムを活用し、双方向ビデオ会議システムの使い方について全生徒へ連絡及び家庭での Wi-Fi 環境調査を行い、通信環境について調査。

- 1 **遠隔学活**…90%以上の生徒が接続し、学級担任自己紹介、学年職員紹介等を行った。また、「自分の自慢の紹介」など、子ども参加型のレクレーションも行った。(写真1)
- 2 **遠隔授業**…学年ごとに 40 分×4 コマの授業を実践。P P ソフトを活用した実践もあった。(写真2)
- 3 **新しい学校行事、不登校・別室登校生徒の支援**…遠隔薬物乱用防止教室の実施、別室登校生徒と教室での授業をオンラインで結ぶ、不登校生徒とのオンライン面談(写真3)

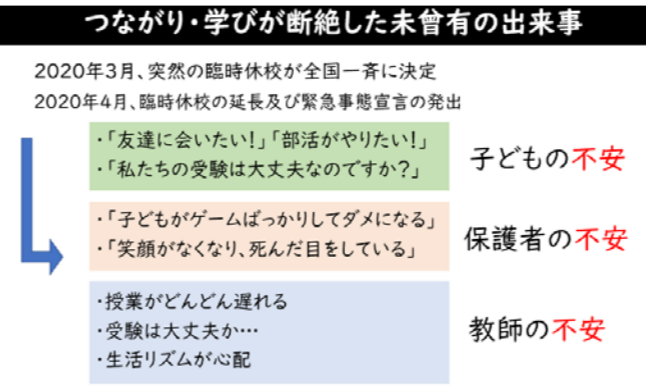
活動の成果：臨時休校明けに全生徒及び保護者にアンケート調査を実施(生徒 301 名、保護者 119 名回答)

- 1 遠隔授業が「**わかりやすかった**」と回答した生徒は 62%、「**全体的に満足した**」と回答した生徒は 56%。(グラフ1)
 ⇒「板書のスピードが速くて、追いつけなかった」「板書の字が見づかった」という理由が多く、**授業方法について改善すれば、もっとよりよくなる可能性を感じた。**⇒夏季休業中の遠隔授業で改善
- 2 保護者アンケートから「臨時休校中の遠隔授業は**効果的な取り組み**」と 76%が回答し、「通常の教育活動内でビデオ会議システムを使った取り組みをしてほしい」と 68%が回答した。(グラフ2、3)
 ⇒臨時休校中での学びを止めない方策、通常教育活動への有効利用に対して、**保護者の期待値が高い**ことがわかった。

アピールポイント(アイディアや工夫)：※3～5 つ程度、箇条書きしてください。

- 1 不登校傾向であった生徒たちも遠隔授業に多数参加した。**全ての子どもたちの学びを保障する新しい方法の可能性**を見出した。
- 2 遠隔授業終了後に教員同士が授業についての振り返りを自然に行い、職員室の各所で「**ミニ校内研**」が開催され、教職員の ICT を利用した授業づくりの意識が向上した。
- 3 生徒及び保護者アンケートの結果から、夏季休業中の遠隔授業は意思表示カードや youtube 配信など、**課題点について改善をし**、よりよい授業づくりに努めた。(Plan1、2)
- 4 PC やネットワークは全て学校に既存のものを使用しているため、様々な学校で実践可能である。

Research (background) Plan (図1)

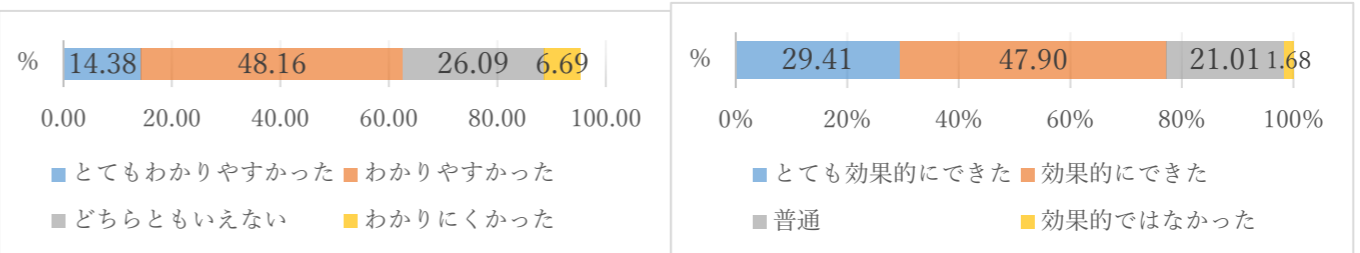


Do (写真1)

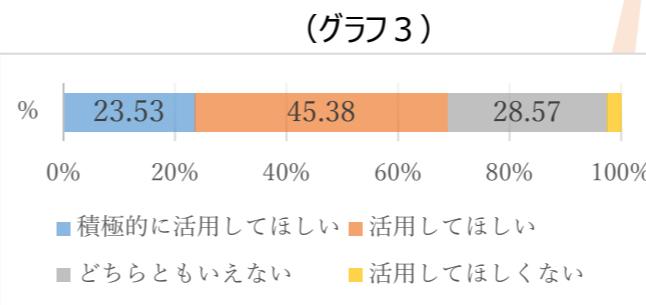


Check (グラフ1)

【生徒アンケート】遠隔授業はわかりやすかったですか? 【保護者アンケート】遠隔授業は効果的でしたか?

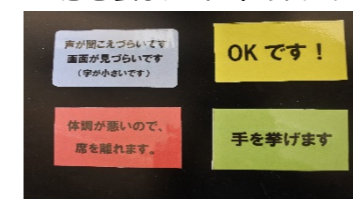


【保護者アンケート】ビデオ会議システムを通常教育活動に活用してほしいですか?



夏季休業期間中に遠隔授業を実施

Plan.1 意志表示カード(より伝えやすく)

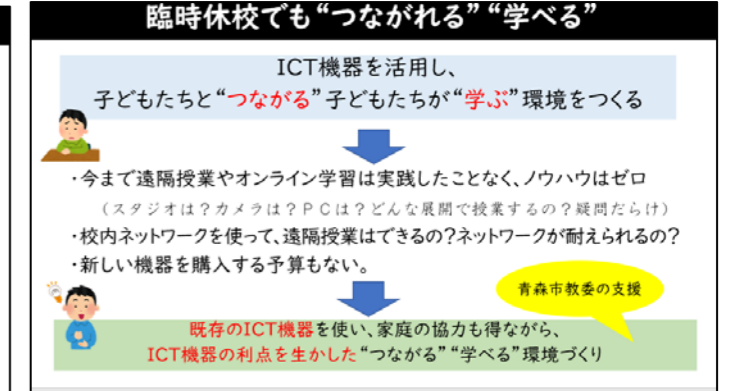


Plan.2 授業動画の YouTube 配信(学びの保障)



遠隔授業も通常授業も同じ。改善するために学び合う教職員集団

(図2)



(写真2)



(グラフ2)

- ・授業者
 - ・システム管理
 - ・生徒掌握等
- OneTeamで授業を創り上げる

Action&Discussion 写真3



講師は北海道から参加